

# とねしょうだより



第18号

家庭数配布

2019年11月14日

豊中市立刀根山小学校 藤田 哲也

## 学習発表会(音楽発表会・作品展)をぜひご鑑賞ください



13日(水)から多目的教室で1、3、5年生の作品展が始まりました。一人ずつの作品も素敵ですし、学年全員の、あるいは3学年全体の作品がぐぐぐと迫ってくる迫力や会場全体の華やかさも、ぜひ味わっていただきたいです。また、明日15日(金)は体育館での2、4、6年生の音楽発表会があります。歌声や演奏、そして姿、表情から、きっと子どもたちの思いが伝わってくるのではないかと思います。ぜひ、ご鑑賞ください!

11月15日(金) 作品展(1、3、5年) … 8:45~12:30(多目的教室にて)  
 音楽発表会(2、4、6年) … 10:00~11:20(体育館にて)



## とねやましょうそうりつ 50周年



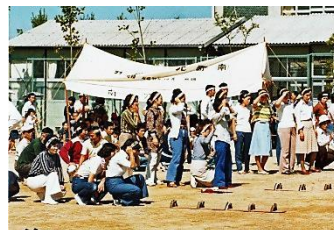
刀根山小学校創立50周年を記念した「お祝いの会」が11月21日(木)に体育館で行われます。上記学習発表会も50周年を意識した作品が飾られたり、発表が予定されたりしています。校長室や保健室前のろうかには、今まで撮影した航空写真が飾られています。先日創立7周年(1976年)の写真を見ていた6年生が「南館の前にある倉庫みたいな建物は何かですか?」と質問してくれました。この建物は隣の創立15周年(1984年)

の写真にはありません。実はこれはプレハブ校舎なのです。

刀根山小学校の児童数は現在807名ですが、多い時にはなんと1400名を超える児童がいました。北館と南館では教室の数がたりず、プレハブ校舎という平屋建ての建物を作り、普通教室として使用していました。上の写真には2教室写っていますが、最終的には4教室作られました。右の写真では、校長室や職員室の前までプレハブ校舎が建っているのがわかります。



プレハブ校舎は壁や床、天井も薄っぺらで、夏は暑くて、冬は寒いので子どもたちには不評



1976年の市民体育祭の写真にもプレハブ校舎が写っています

## コープ見学に行きました(3年生)



だったようです。1979年3月には体育館の南に東館が完成し、プレハブ校舎は3年間の役割を終え、姿を消しました。現在はひまわりやPTA、地域の方の活動に使っている東館ですが、かつては普通教室として子どもたちが生活していた時代があったのです。

ちなみに刀根山小の児童数が最高だったのは1980年の1431名で

3年生は社会の「店ではたらく人びとの仕事」の学習で、10月にクラスごとにコープ 蜜池店の見学をさせていただきました。店の入口の正面にはバナナが山積み。今が一番バナナが売れる時期だそうです。何気なく置いているように見える商品ですが、お客さんが買いやすいように細やかな工夫がされていることを教えてもらいました。時間帯によってもよく売れる商品が違うので、多めに置く商品を変えているそうです。普段入ることのできないバックヤードにも入れてもらい、作業しているお店の人の様子を見学させていただきました。スーパーの秘密をたくさん知ることができた楽しい学習でした。

## お米の学習 稲刈りや脱穀、もみすりをしました(5年生)



6月に田植えを体験させていただいた5年生。稲はすくすくと育ち、頭(穂先)をたれるほどになりました。超大型台風19号が日本列島を襲う前日の10月11日に、稲刈りを行いました。柿本公民分館長に手を添えてもらい、全員が少しずつ稲を刈りました。

10月24日には、多目的教室にブルーシートを敷き、脱穀作業ともみすりを行いました。お茶わんで稲の穂先をこすり、籾を落とします。落とした籾を集めてすり鉢に入れ、ボールでごりごりこすると(もみすり)、籾殻が取れて、お米の姿が現れるのです(玄米)。お

そらくは人生最初で最後の貴重な体験になることでしょう。12月にはわらを使って正月のしめ縄作り、3学期には家庭科の時間に、自分たちで収穫したお米と市販のお米の食べ比べをします。日本の伝統文化に触れる学習ですね。